

「i-Construction 技術講習会」を開催しました

- 一般社団法人 日本道路建設業協会及び東北地方整備局では、技術者に向けた建設技術の情報提供を実施しており、その一環として、技術者育成のための「i-Construction技術講習会」を令和5年9月29日、東北技術事務所で開催しました。
- 本講習会では、i-Construction全般とICT舗装工の施工技術全般、TLS(地上型レーザースキャナー)の測量と出来形管理について学習する事を目的として開かれ、ICT舗装工に関する最新技術等について多くを学び、理解を深めていただきました。

【開催概要】

- ◆開催日時: 令和5年9月29日(金) 10:20~16:00
- ◆開催場所: 東北技術事務所(宮城県多賀城市桜木三丁目6-1)
- ◆参加者数: 22名
- ◆主催: 一般社団法人 日本道路建設業協会
: 国土交通省 東北地方整備局
- ◆協力団体: 一般社団法人 日本測量機器工業会

【講習の様子】

【講習プログラム】

- 挨拶: 東北技術事務所 所長 高橋 秀典
- 東北地方整備局のi-Constructionの取組
- 舗装のICT施工技術
- 地上型レーザースキャナ(TLS)を使った測量と出来形管理
 - ・「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編」等の解説
 - ・ICT活用工事(舗装工) 5つのプロセスとソフトウェアの説明
 - ・TLSの精度確認試験(鉛直精度、平面精度)
 - ・TLSによる出来形計測
 - ・レジストレーション、TLSの精度確認結果の解説
 - ・3次元設計データの作成、3次元点群データの処理、3次元出来形の施工管理と3次元データの納品
 - ・i-Con FAQ解説



▲ 挨拶(高橋事務所長)



▲ 受講状況(座学)



▲ 屋外実習(TLSによる計測)の様子

